



2025年11月19日

各 位

会 社 名 ク リ ン グ ル フ ア ー マ 株 式 会 社
住 所 大阪市北区中之島四丁目3番51号
Nakanoshima Qross 未来医療R&Dセンター10階
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 安 達 喜 一
(コード番号: 4884 東証グロース)
問い合わせ先 取 締 役 経 営 管 理 部 長 村 上 浩 一
TEL. 06-7653-6728

定時株主総会の付議議案に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、2025年12月23日に開催を予定している第24回定時株主総会に、以下のとおり議案を付議することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 定時株主総会付議議案

第1号議案 定款一部変更の件

第2号議案 取締役7名選任の件

2. 議案の概要

第1号議案 定款一部変更の件

1. 提案の理由

当社は、社内体制整備に伴う人員増加を見据えたオフィス拡充及び第一パイプラインである脊髄損傷急性期をはじめとする各パイプラインのさらなる海外での事業展開等を目的に、2025年4月に大阪市北区に「Nakanoshima Qross オフィス」を開設いたしました。これまで本店所在地は、大阪府茨木市としておりましたが、実際の業務は「Nakanoshima Qross オフィス」で行っていることに伴い、現行定款第3条の本店所在地を大阪府茨木市から大阪市へ変更するものであります。

なお、本変更につきましては、2025年12月31日までに開催される取締役会において決定する本店移転日をもって効力を生じるものとする旨の附則を設け、効力発生日経過後、これを削除するものいたします。

2. 変更の内容

変更内容は次のとおりであります。

(下線は変更部分を示します。)

現 行 定 款	変 更 案
第3条（本店の所在地） 当会社は、本店を <u>大阪府茨木市</u> に置く。	第3条（本店の所在地） 当会社は、本店を <u>大阪市</u> に置く。

(新設)	<u>(附則)</u> 第3条の変更は、2025年12月31日までに開催される取締役会において決定する本店移転日をもって効力を生じるものとし、本附則は本店移転の効力発生日経過後、これを削除する。
------	--

第2号議案 取締役7名選任の件

現在の取締役7名は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、取締役7名の選任をお願いいたしたいと存じます。取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所持する当社の株式数
1 再任	安達喜一 (1967年2月27日生)	<p>1995年 4月 日本学術振興会博士特別研究員 東京大学大学院農学生命科学研究科</p> <p>1996年 5月 Postdoctoral Research Associate, Purdue University, IN, U.S.A</p> <p>1999年 3月 Research Scientist, Paradigm Genetics, Inc., NC, U.S.A</p> <p>2002年 9月 株式会社三井物産戦略研究所入社 バイオテクノロジーセンター主任研究員</p> <p>2004年 4月 当社 研究開発部長</p> <p>2004年 12月 当社 取締役研究開発部長</p> <p>2005年 12月 当社 取締役副社長</p> <p>2010年 12月 当社 取締役事業開発部長</p> <p>2011年 4月 大阪大学 招聘准教授</p> <p>2016年 12月 当社 代表取締役社長（現任）</p>	93,400株

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所持する当社の株式数
2 再任	村上 浩一 (1960年2月11日生)	<p>1983年 4月 株式会社日本リクルートセンター (現 株式会社リクルート) 入社</p> <p>1992年 10月 株式会社フレックス 取締役</p> <p>2000年 11月 株式会社アドバンスクリエイト入社</p> <p>2002年 2月 同社 取締役経営企画室長</p> <p>2007年 10月 同社 常務執行役員経営管理本部長</p> <p>2011年 10月 同社 取締役常務執行役員 IT 統括部長</p> <p>2014年 12月 同社 取締役上席執行役員内部監査室長</p> <p>2015年 10月 同社 取締役常務執行役員コンプライアンス本部長</p> <p>2017年 12月 同社 専務取締役管理本部長</p> <p>2019年 12月 株式会社エトヴォス入社 執行役員管理部部長</p> <p>2020年 8月 NHS インシュアラ NS グループ株式会社入社 執行役員 CFO</p> <p>2021年 12月 当社 取締役経営管理部長 (現任)</p>	5,000株
3 再任	早田 大貴 (1975年6月3日生)	<p>2004年 5月 当社入社 研究開発部 研究員</p> <p>2016年 12月 当社 医薬開発部 マネージャー</p> <p>2018年 1月 当社 医薬開発部 シニアマネージャー</p> <p>2021年 6月 当社 医薬開発部長</p> <p>2022年 12月 当社 取締役医薬開発部長</p> <p>2023年 8月 当社 取締役医薬開発部長兼薬事部長 (現任)</p>	7,000株
4 再任	茅野 善行 (1980年2月1日生)	<p>2004年 4月 和研薬株式会社入社</p> <p>2005年 10月 当社入社 研究開発部 研究員</p> <p>2011年 1月 岡山大鵬薬品株式会社入社</p> <p>2019年 4月 当社入社 医薬開発部 マネージャー</p> <p>2021年 6月 当社 医薬開発部 シニアマネージャー</p> <p>2023年 1月 当社 信頼性保証部長</p> <p>2023年 12月 当社 取締役信頼性保証部長 (現任)</p>	5,000株

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所持する当社の株式数
5 再任	友保昌拓 (1970年7月28日生)	<p>1995年 4月 雪印乳業株式会社（現 雪印メグミルク株式会社）入社</p> <p>2001年 3月 中外製薬株式会社入社</p> <p>2005年 4月 株式会社UFJキャピタル（現 三菱UFJキャピタル株式会社）入社</p> <p>2015年 9月 アニコムキャピタル株式会社 フェロー就任</p> <p>2015年 9月 株式会社友保総合研究所 代表取締役社長（現任）</p> <p>2016年 1月 株式会社キノファーマ 取締役（現任）</p> <p>2016年 9月 アニコムキャピタル株式会社 取締役</p> <p>2016年 12月 当社 取締役（現任）</p> <p>2017年 4月 埼玉医科大学ゲノム基礎医学 非常勤講師（現任）</p> <p>2018年 7月 株式会社 GenAhead Bio 社外取締役（現任）</p> <p>2020年 12月 ファーマバイオ株式会社 社外取締役（現任）</p> <p>2022年 3月 株式会社バイオマトリックス研究所 社外取締役（現任）</p>	2,500株

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所持する当社の株式数
6 再任 社外 独立	吉野公一郎 (1949年3月25日生)	<p>1974年 4月 鐘紡株式会社入社</p> <p>1999年 4月 日本オルガノン株式会社入社 医薬研究所長</p> <p>2003年 4月 カルナバイオサイエンス株式会社 代表取締役社長（現任）</p> <p>2004年 4月 大阪大学 先端科学イノベーションセンター 客員教授</p> <p>2011年 3月 CarnaBio USA, Inc. President & CEO</p> <p>2013年 10月 株式会社 ProbeX（現 カルナバイオサイエンス株式会社）代表取締役社長</p> <p>2018年 12月 株式会社メディネット 社外取締役（現任）</p> <p>2018年 12月 当社 社外取締役（現任）</p>	一株
7 再任 社外	福井眞人 (1976年11月24日生)	<p>2004年 3月 京都大学大学院薬学研究科博士課程修了</p> <p>2004年 4月 Postdoctoral Research Associate, Duke University Medical Center, NC, U.S.A</p> <p>2007年 4月 日本全薬工業株式会社入社</p> <p>2009年 4月 同社 中央研究所 所長</p> <p>2012年 12月 Research Associate, Fellowship Program, University of California, Davis, Veterinary Medical Center, San Diego / University of California, San Diego, School of Medicine, CA, U.S.A</p> <p>2015年 5月 ゼノアクリソース株式会社（現 ゼノジエンファーマ株式会社）取締役</p> <p>2018年 5月 同社 専務取締役</p> <p>2018年 5月 日本全薬工業株式会社 取締役</p> <p>2020年 12月 当社 社外取締役（現任）</p> <p>2021年 7月 ゼノジエンファーマ株式会社 代表取締役社長（現任）</p> <p>2025年 6月 ゼノアックホールディングス株式会社 取締役（現任）</p>	一株

(注) 1. 各候補者と当社との間の特別な利害関係

- (1) 福井真人氏は、主要な取引先である日本全薬工業株式会社の親会社であるゼノアックホールディングス株式会社の取締役を兼務しております。
- (2) その他の候補者と当社の間には、特別の利害関係はありません。
2. 取締役候補者のうち、吉野公一郎氏及び福井真人氏は、会社法施行規則第2条第3項第7号に定める社外取締役候補者であります。
3. 社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要
 - (1) 吉野公一郎氏は、カルナバイオサイエンス株式会社の代表取締役社長及び株式会社メディネットの社外取締役を兼務しております。バイオベンチャーへの知見が豊富であることからその知見を客観的な立場から当社経営に反映させることを目的として社外取締役候補者といたしました。
 - (2) 福井真人氏は、日本全薬工業株式会社の親会社であるゼノアックホールディングス株式会社の取締役及びゼノジェンファーマ株式会社の代表取締役社長を兼務しております。日本全薬工業株式会社は当社の主要株主であり、株主共通の利益の観点からの意見を取締役会に反映させることを目的として社外取締役候補者といたしました。
4. 社外取締役候補者が社外取締役に就任してからの年数
社外取締役在任期間は、本総会終結時点において吉野公一郎氏は7年、福井真人氏は5年であります。
5. 当社は、吉野公一郎氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。
6. 当社は、取締役候補者友保昌拓氏、吉野公一郎氏及び福井真人氏が取締役に選任され就任した場合には、各氏との間で、会社法第427条第1項及び当社定款の規定に基づき、会社法第423条第1項の責任を法令が定める額を限度として負担するものとする契約を継続することを予定しております。
7. 当社は、会社法第430条の3第1項に定める役員等賠償責任保険契約を保険会社と締結し、被保険者が負担することになる職務執行に関する責任、又は当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を当該保険契約により填補することとしております。各取締役候補者は、当該保険契約の被保険者に含められることとなります。また、次回更新時には同内容での更新を予定しております。
8. 各候補者からは、本議案をご承認いただくことを条件に、就任の承諾を得ております。

以上